

事業者向け

放課後等デイサービスアトムくん自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	特に問題なく、適切である思う。
	②	職員の配置数は適切であるか	60%	40%	0%	配置基準は適切である。基準以上必要な場合は、相談し調整してもらっている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	バリアフリー化してあり問題ない。
業務 改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	50%	50%	0%	全職員が参画してはいない状況なので、今後全職員が参画できるような工夫を行う。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	70%	30%	0%	事業所評価表も1つだが、家族との連携でアプリを使用し、家族との連携強化を図り、業務改善へ繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	法人HPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	対応していない。今後の検討課題とする。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	県やその他から情報をいただく研修に参加する機会を設け、職員の資質向上に努めている。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	90%	10%	0%	家族と直接お会いし、話を聞くことで分析し、対応している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	20%	30%	年に1回更新を図り、状況把握を行い、使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	70%	20%	10%	現場リーダーが立案し、朝のミーティング等の場ですり合わせしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%	活動プログラムをミーティングの場で話し合い、固定化しないよう努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	60%	40%	0%	各利用者個人個人で目標があるので、目標達成のための支援に努めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%	0%	受け入れ前会議を行い、情報共有を行い、確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	30%	60%	10%	当日できていることは少ない。職員の帰る時間も違うので次の日に実施している。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	70%	30%	0%	毎日のケース記録、実施記録を記載。改善に繋げている。	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	90%	10%	0%	実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	80%	20%	0%	実施している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	児発管、担当者で対応している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定当の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	80%	20%	0%	学校によって、対応を拒否してくる学校もあるので保護者との連携、連絡体制を強化している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	0%	100%	対象者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	40%	50%	10%	新1年生受け入れの場合は、実施している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	100%	0%	前年は対象者無し。過去は必要に応じ対応している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	部会等で連携、研修等に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%	0%	0%	行事を通じて交流している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0%	0%	100%	参加していない。今後検討する。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	100%	0%	0%	保護者とは連絡を密にとるよう心掛け行い、共通理解をもっている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	80%	20%	行っていない。必要とあれば今後検討する。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時、また必要時家族へ説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	家族支援を通じ対応している。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	保護者会無し。親子行事で交流する程度である為、必要であれば今後検討する。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	現在苦情という苦情を受けていない。そのような場合は迅速に且つ適切に対応を心掛ける。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎日のSNSの発信。月に1回新聞を発行し、発信している。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	全職員に教育を行い、十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	利用者、保護者の性格も理解しながら配慮している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%	0%	0%	実施している。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	職員に対しては委員会を通じ周知行い、保護者に対しては、契約時に周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	年に3回避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	全職員対象として虐待、身体拘束防止の研修を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	やむえない身体拘束の可能性がある利用者については、保護者に対して説明を行い、同意書をいただいている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	共有している。